

【イベント開催概要】

「木材利用ポイント PR 大使」乃木坂 46 が
「巨大木製日本地図」をアンベール！
木で、未来をつくろう！ 総括会議 PR イベント

林野庁では、木材の利用を促進することにより、森林の適正な整備・保全、地球温暖化防止、農山漁村地域の振興等に貢献することを目的として、昨年4月より「木材利用ポイント事業」を開始しております。事業開始から1年を迎え、木材の需要喚起のため全国47都道府県縦断シンポジウムを3月29日（土）開催の京都会場・佐賀会場を皮切りに順次開催しておりました。このほど5月8日（木）に、各地域における地域材活用を総括するイベント「木で、未来をつくろう！ 総括会議 PR イベント」を開催いたしました。

本イベントでは、まずは林野庁 宮原 章人次長が「木で未来をつくろう！ 木材利用ポイント事業全国縦断シンポジウム」の概要について説明しました。その後ゲストとして木材利用ポイント PR 大使の乃木坂 46 と C.W.ニコルさんが登壇し、全国47都道府県の木材を使用して製作した「巨大木製日本地図」のアンベールを行いました。

続いて行われた各都道府県のシンポジウム報告では、乃木坂 46 の生駒さんと宮原次長が宮城県で開催されたシンポジウムを報告。秋田県出身の生駒さんの「東北地方のシンポジウムは気になりますね。」というコメントに対し、宮原次長が宮城県で開催されたシンポジウムの様子を丁寧に紹介しました。生駒さんは「（東日本大震災の）被災地域のお家や家具などに森林資源が有効活用され、林業の活性化につながると嬉しいですね」と感想を述べました。次に乃木坂 46 の堀さんと林野庁 沖 修司国有林野部長が愛知県で開催されたシンポジウムを報告。堀さんの愛知県産「三河材」の知識に沖部長も驚いた様子で、「地域の工務店に元気になってもらいたい」とシンポジウムにかけた思いを語りました。最後に乃木坂 46 の西野さん、C.W.ニコルさんが愛媛県のシンポジウムを報告。ニコルさんは「日本は森や川や海の国、その恵みをいただきながら、その資源を良くしていくのが日本の役目」と愛媛県のシンポジウムで感じたことをコメントしました。

最後に行われたトークセッションでは、林野庁 牧元 幸司林政部長が登壇し、それぞれの木材利用についてトークを展開した。「生活の中で木をどのように取り入れているか？」という質問に、乃木坂 46 の松村さんは、「木の食器で食べるご飯が美味しいんです」と日用品に取り入れていることを紹介。続いて乃木坂 46 の高山さんは「実家のダイニングテーブルが木で出来ていて、使うごとに愛着が湧いていった」とコメント、これを受け牧元部長は「木のカバン」を愛用していると話しました。

続いて、「思い出のある木の空間や木材製品は？」との問いに対して、乃木坂 46 の深川さんは「乃木坂 46 で普段使っている稽古場の床が木材で、部屋に入るといい香りがするし、色んな思い出が詰まっています！」と紹介しました。最後に、乃木坂 46 の生駒さんは「木材利用ポイントの PR 大使を務めたこの1年を通じて、木材のことを色々と学びました。学んだ木材の良さを、もっともっとたくさんの人に伝えたいです。」とコメントしました。

トークショーの締めくくりとして、C.W.ニコルさんは「世界の文化は木で始まった。森は心のふるさと」と強く語りました。

なお、同日午後には「全国47都道府県縦断シンポジウム」が開催され、一般来場者480名を動員しました。

<イベント概要>

日時 :平成 26 年 5 月 8 日(木)10:30~11:00(受付開始 10:00)

会場 :イイノホール 4 階(東京都千代田区内幸町 2-1-1)

登壇者:林野庁 次長 宮原章人氏・林野庁 林政部長 牧元幸司氏・

林野庁 国有林野部長 沖修司氏

ゲスト:

C.W.ニコルさん

乃木坂 46

(生駒 里奈さん、西野 七瀬さん、松村 沙友理さん、高山 一実さん、深川 麻衣さん、堀 未央奈さん)